



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部管掌

(氏名) 井坂 俊達

TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	493	△11.0	104	△27.7	113	△30.6	74	△31.6
28年3月期第2四半期	554	△1.3	144	△0.6	163	1.7	109	5.8

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 51百万円 (△47.1%) 28年3月期第2四半期 96百万円 (0.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	21.14	—
28年3月期第2四半期	30.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円銭		
29年3月期第2四半期	2,217		1,759		79.3	498.53		
28年3月期	2,312		1,767		76.4	501.04		

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 1,759百万円 28年3月期 1,767百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	985	△4.6	152	△37.3	182	△35.1	125	△31.1	35.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	3,570,000 株	28年3月期	3,570,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	41,595 株	28年3月期	41,595 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	3,528,405 株	28年3月期2Q	3,528,444 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日）におきまして、継続的な事業の成長を目標に、前期と同様、当社の基本商品である「RV Doctor」、「PV Doctor」、「車種DB」を組み込んだプラットフォームの利用拡大、お客様のニーズに対応した当社開発システムの普及を推進するとともに、当社システムによる出品コスト低減を実現した入札会の取引高減少の阻止を行いました。

当第2四半期連結累計期間の再販業務支援について、日本の中古車輸出台数が前年同期比で更に大きく減少するなか、当社グループオークションへの出品台数は、期首に想定したほどの減少には至りませんでした。しかしながら、従前の水準までの出品台数の回復が見られず、引き続き厳しい状況が継続しているものと認識しております。一方、システム業務支援においては、新規顧客層の拡大、自動車ファイナンス業界を中心とする既存顧客への売上拡大に注力いたしました結果、売上高が期首想定よりも若干上振れする一方、売上原価の伸びを抑えることができました。

その結果、再販業務支援売上は120,445千円で前年同期比44.7%の減収となり、システム業務支援売上は372,882千円で同10.8%の増収となりました。これらを合わせた当第2四半期連結累計期間における売上高は493,328千円で同11.0%の減収となりました。原価については、再販業務支援において出品台数減に伴う減少はあるものの、ヤード賃借料・ヤード人件費等の固定費割合の高さから前年同期比で大きく削減はできませんでした。システム業務支援において償却費の増加もあって原価は増加傾向にありますが、期首時点において当第2四半期までに提供開始予定であった新製品の開発費用の発生が、その開始時期の遅れに伴い期ずれしたことにより、期首想定に対して減少することとなりました。売上総利益としては313,714千円と前年同期比15.3%減となりました。

販売費及び一般管理費は、コスト削減及び予定していた上記新製品販促費用の発生のずれにより、209,414千円と前年同期比7.4%減となりました。

以上の状況から利益面は、営業利益で104,299千円と前年同期比27.7%の減益となり、韓国の持分法適用会社が投資を先行させシェア拡大を図っており前年同期比で減益となっていることから持分法投資利益が大きく減少し、経常利益で113,543千円と前年同期比30.6%の減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益で74,582千円と前年同期比31.6%の減益となりました。

なお、当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,121,913千円となり、前連結会計年度末に比べ130,929千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が475,827千円増加した一方、有価証券が601,178千円減少したことによるものであります。固定資産は1,095,269千円となり、前連結会計年度末に比べ35,601千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が33,266千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,217,182千円となり、前連結会計年度末に比べ95,328千円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は209,380千円となり、前連結会計年度末に比べ85,599千円減少いたしました。これは主に営業未払金が78,401千円減少したことによるものであります。固定負債は248,795千円となり、前連結会計年度末に比べ879千円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が4,365千円増加した一方で、退職給付に係る負債が2,123千円減少及びその他固定負債が3,212千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、458,176千円となり、前連結会計年度末に比べ86,479千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,759,006千円となり、前連結会計年度末に比べ8,848千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益74,582千円の計上したものの、剰余金の配当が59,982千円発生及び為替換算調整勘定が15,331千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.3%（前連結会計年度末は76.4%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税金等調整前四半期純利益の計上、仕入債務の減少及び、減価償却費の計上等により、当第2四半期連結会計期間末には、991,589千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は23,991千円の収入(前年同期は184,693千円の支出)となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上113,538千円及び減価償却費の計上30,949千円であり、主なマイナス要因は、仕入債務の減少額79,449千円及び法人税等の支払32,884千円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は84,610千円の支出(前年同期比30.6%減)となりました。

主なマイナス要因は、投資有価証券の取得による支出50,000千円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は58,616千円の支出(前年同期比2.1%減)となりました。

これは、配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期業績予想数値につきましては、平成28年5月6日付「平成28年3月期 決算短信」に記載致しました業績予想から変更はありませんが、今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	491,309	967,136
売掛金	81,435	99,346
営業未収入金	23,605	2,744
有価証券	625,631	24,453
たな卸資産	987	501
その他	29,873	27,730
流動資産合計	1,252,842	1,121,913
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	206,497	206,497
減価償却累計額	△79,003	△83,849
建物及び構築物(純額)	127,493	122,647
車両運搬具	9,978	9,978
減価償却累計額	△6,267	△6,885
車両運搬具(純額)	3,710	3,092
工具、器具及び備品	101,850	101,148
減価償却累計額	△81,075	△81,337
工具、器具及び備品(純額)	20,775	19,810
土地	129,691	129,691
有形固定資産合計	281,670	275,241
無形固定資産		
投資その他の資産	121,817	133,744
投資有価証券	395,661	428,927
保険積立金	203,459	202,561
その他	57,058	54,793
投資その他の資産合計	656,179	686,282
固定資産合計	1,059,667	1,095,269
資産合計	2,312,510	2,217,182

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,544	11,495
営業未払金	188,781	110,380
未払法人税等	38,203	42,075
賞与引当金	15,375	13,559
その他	40,075	31,868
流動負債合計	294,979	209,380
固定負債		
役員退職慰労引当金	155,002	159,368
退職給付に係る負債	45,172	43,048
資産除去債務	6,023	6,113
その他	43,477	40,265
固定負債合計	249,675	248,795
負債合計	544,655	458,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	1,286,635	1,301,235
自己株式	△18,411	△18,411
株主資本合計	1,650,898	1,665,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,927	104,811
為替換算調整勘定	4,028	△11,303
その他の包括利益累計額合計	116,956	93,507
純資産合計	1,767,854	1,759,006
負債純資産合計	2,312,510	2,217,182

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	554,449	493,328
売上原価	183,876	179,614
売上総利益	370,572	313,714
販売費及び一般管理費	226,264	209,414
営業利益	144,308	104,299
営業外収益		
受取利息	178	543
受取配当金	3,169	3,450
持分法による投資利益	9,080	4,595
受取賃貸料	1,189	988
受取和解金	2,900	—
その他	2,948	777
営業外収益合計	19,466	10,355
営業外費用		
保険解約損	136	842
為替差損	—	269
営業外費用合計	136	1,111
経常利益	163,637	113,543
特別損失		
固定資産除却損	—	5
特別損失合計	—	5
税金等調整前四半期純利益	163,637	113,538
法人税、住民税及び事業税	55,411	38,163
法人税等調整額	△838	793
法人税等合計	54,573	38,956
四半期純利益	109,064	74,582
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,064	74,582

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	109,064	74,582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,694	△8,116
為替換算調整勘定	532	△5,697
持分法適用会社に対する持分相当額	△227	△9,634
その他の包括利益合計	△12,389	△23,448
四半期包括利益	96,674	51,134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,674	51,134

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	163,637	113,538
減価償却費	23,643	30,949
引当金の増減額 (△は減少)	5,184	2,550
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,816	△2,123
受取利息及び受取配当金	△3,347	△3,993
売上債権の増減額 (△は増加)	32,679	2,950
仕入債務の増減額 (△は減少)	△286,845	△79,449
前受金の増減額 (△は減少)	△9,366	△5,361
その他	△33,925	△6,178
小計	△105,522	52,881
利息及び配当金の受取額	3,347	3,993
法人税等の支払額	△82,518	△32,884
営業活動によるキャッシュ・フロー	△184,693	23,991
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△101,052	△50,000
有形固定資産の取得による支出	△23,691	△2,131
無形固定資産の取得による支出	△14,336	△34,020
差入保証金の差入による支出	△800	△231
保険積立金の積立による支出	△5,696	△5,695
保険解約による収入	32,271	6,116
その他	△8,599	1,352
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,904	△84,610
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△59,819	△58,616
自己株式の取得による支出	△56	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,875	△58,616
現金及び現金同等物に係る換算差額	605	△6,115
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△365,867	△125,351
現金及び現金同等物の期首残高	1,537,450	1,116,940
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,171,582	991,589

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであるためセグメント情報の開示を省略しております。